Japan Geoscience Union Meeting 2015
(May 24th - 28th at Makuhari, Chiba, Japan)
©2015. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.

HTT33-P01 会場:コンベンションホール 時間:5 月 27 日 18:15-19:30

大学間連携を通じた広域アジアにおける地球環境学リポジトリの構築－環境保全と地域振興を目指す新たな知の拠点形成事業
Repository for Humanity and Nature in Asia Region - Inter-University Knowledge Base for Global Environmental Issues

関野 樹 [1*]
SEKINO, Tatsuki[1*]

[1] 総合地球環境学研究所
[1]Research Institute for Humanity and Nature

「大学間連携を通じた広域アジアにおける地球環境学リポジトリの構築－環境保全と地域振興を目指す新たな知の拠点形成事業－」事業は、総合地球環境学研究所を中心に 30 余りの国公私立大学付属の研究センターなどの協力の下で進められている事業で、地球環境問題に関して様々な分野のデータやそれらの所在情報を集めたリポジトリの構築を目指すものである。主な活動は二つあり、その一つが参加機関により進められている予備研究である。この中では、データの発掘や保全、利用事例の蓄積など、学際的なデータの活用に向けた取り組みが進められている。もう一つはデータ共有におけるセマンティク技術の応用で、「知識」という共通の枠組みでデータを捉える試みを進めている。これらの成果は、自然科学だけでなく人文科学も含めた学際的なデータ共有の仕組みの構築に貢献することが期待される。

キーワード: 学際研究, セマンティック Web
Keywords: interdisciplinary study, semantic web